



有徳だより

自由と規律

令和8年度 第40号 発行：東京都立板橋有徳高等学校 定時制 教務部

令和8年10月16日発行

蒼天祭

令和8年9月12日(土)・13日(日)

全日制と合同の文化祭『蒼天祭』が開催されました。記念すべき第20回となった今年度は、「青春謳歌」をキャッチフレーズに掲げました。定時制の各団体による一つひとつの企画に、これまで積み重ねてきた努力や思いが込められていました。2日間にわたり、多くの方にご来場いただき、楽しんでいただけたことと思います。限られた時間の中で協力し合いながら準備を進め、創造力と知性を発揮することができました。今後の学校生活においても、この経験を生かし、行事や学業に主体的に取り組んでくれることを期待しています。



1年次『ミニゲームコーナー』

入学してから初めての大きな行事が蒼天祭でした。PRポスターの作成、装飾、景品の準備など、初めての経験でしたが、皆で相談し合い、より内容の高いものを目指して取り組みました。わなげや、9ストライクゲームなどでは、一人ひとりのお客様に丁寧に寄り添い、楽しい時間を共に過ごすことができました。



2年次『わくわく縁日』

2年次は、みんなで楽しめる縁日を開催しました。おみくじやキックターゲットなど、子どもから大人まで楽しめる企画を作り上げました。2回目の文化祭ということもあり、準備も手際よく、何より笑顔で取り組む姿が素晴らしかったです。



3年次『背徳のラーメン』

3年次にとって、今回が最後の蒼天祭となりました。
美味しいラーメンを作るため、夏休みから試行錯誤を重ね、麺、タレ、具材（チャーシュー等）を選び抜きました。食品に関する規定を確認し、夜遅くまで装飾作りに取り組むなど、最後の蒼天祭に全力を尽くす姿が印象的でした。売れ行きは好調で、2日間で500食以上を完売しました。全日制・定時制を通じて、『背徳のラーメン』のPRポスターは総合1位、出し物では総合2位という立派な成果を収めることができました。



文化研究部『文研展示会』

イラストの展示や歴代の部誌の配布、カードゲームやボードゲームの設置など、普段の文化研究部の活動の様子がよく分かる空間を作り上げていました。机上のぬり絵コーナーには、来場者が描いた作品が飾られました。各学年の企画がある中、文化研究部の生徒たちは丁寧に作品を作り上げ、蒼天祭における癒しの空間を演出してくれました。

※文化研究部の作品と、美術Ⅰ・Ⅱの授業作品は、看護介護実習室で展示しました。



定時制美術選択Ⅰ～4年次『美術Ⅰ・Ⅱ授業作品発表』

美術Ⅰ・Ⅱの授業で仕上げた作品を展示しました。

美術Ⅰは「手のデッサン」「校庭写生」「味覚のデザイン」

美術Ⅱは「蒼天祭ポスターデザイン」です。

蒼天祭で展示するのは初めての試みでしたが、この制作を通して創造性も養われ、主体的に取り組むことができました。

また、文化研究部と同じ空間で、互いの素敵な芸術作品を鑑賞し合うことができ、よい機会となりました。



☆今後の予定☆

10月

21日(水)～26日(月) 2学期中間考査

26日(月) 選択科目説明会

11月

9日(月)～13日(金) 授業公開

9日(月)～18日(水) 面談週間(短縮時程)